

サーバーレス認証連携キット (本体認証版)

取扱説明書

1 はじめに

追加型アプリケーションのサーバーレス認証連携キット(本体認証版)の機能を説明しています。

- このマニュアルの編集、変更、または無断で転載はしないでください。
- このマニュアルに記載されている内容は、将来予告なしに変更されることがあります。
- このマニュアルに記載されている画面やイラストは一例です。ご使用の機種やソフトウェア、OSのバージョンによって異なることがあります。

商標

マイクロソフト、Active Directory、および Excel は、マイクロソフトグループの企業の商標です。

FeliCa は、ソニー株式会社が開発した非接触 IC カードの技術方式です。

FeliCa は、ソニー株式会社の登録商標です。

その他の社名、または商品名などは、各社の登録商標、または商標です。

ApeosWare は、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社の登録商標または商標です。

FUJIFILM、および FUJIFILM ロゴは、富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。

Microsoft Corporation の許可を得て画面写真を使用しています。

マニュアルの表記

マニュアルでは、次の記号を使用しています。

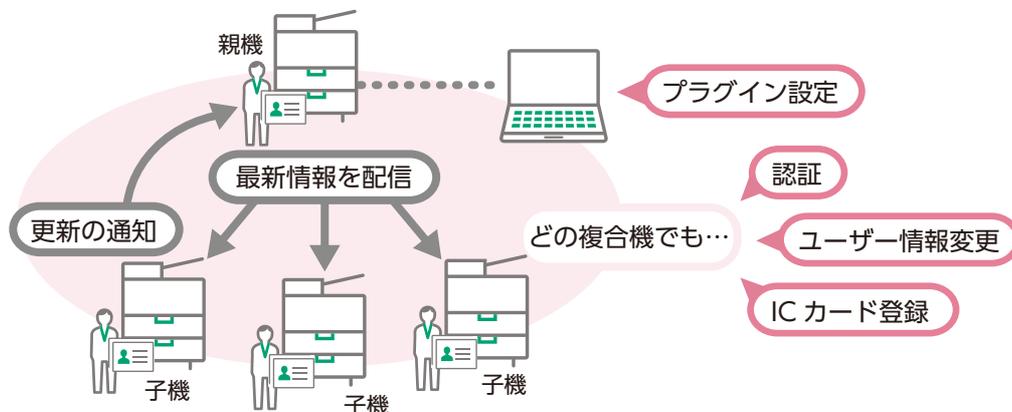
-  **注記** 必ず知っておいていただきたい情報、操作するときには必ず確認していただきたい情報を記載しています。
-  **補足** 操作の参考になる情報を記載しています。
-  **参照** 参照先を記載しています。
- [] フォルダー、ファイル、アプリケーション、機能などの名称や入力文字などです。また、マニュアルの参照先です。
- [] プリンター操作画面のタブ名、項目名、ボタン名、メニュー名、およびファイル名を表します。
- > 操作パネルの表示順序です。[項目名] > [項目名] のように記載しています。
- 『 』 参照するマニュアルです。

2 サーバーレス認証連携キット（本体認証版）について

本キットは、複数の複合機・プリンター（以降、複合機と表記します）でユーザー情報を共有するためのソフトウェアです。

本キットを利用する複合機は、「親機」-「子機」の関係を構築します。親機は、親機自身の持つユーザー情報が編集されたとき、および、子機から更新情報を通知されたときに、親機自身の本体認証用のユーザー情報データベースを更新します。データベースを更新後、機械管理者が設定した時間になると、最新情報をすべての子機に配信します。子機はこれを受けて、子機自身のデータベースも最新情報に更新します。

このしくみによって、サーバーレスの環境で、どの複合機からでも、認証やユーザー情報の編集、ICカードの登録ができます。



補足

- ・親機、およびすべての子機のデータベースが最新情報に更新されると、登録した以外の複合機で認証したり、ユーザー情報を編集したりできるようになります。
- ・本機能を利用できる機種については、弊社公式サイトをご覧ください。

機能の概要

本キットをインストールすると、次の機能を利用できます。

プラグイン設定

機械管理者は、プラグイン設定画面を利用することで、機械情報 / ユーザー情報の一括管理や運用管理の設定ができます。

6D 参照

- ・詳しくは、「3 プラグイン設定（管理者向け）」(P.6) を参照してください。

ユーザー情報変更

ユーザーは、ログイン後に、自分のユーザー名やメールアドレスなどの情報を、複合機の操作パネルから簡単に変更できます。

6D 参照

- ・詳しくは、「自分のユーザー情報を編集する」(P.18) を参照してください。

IC カード登録

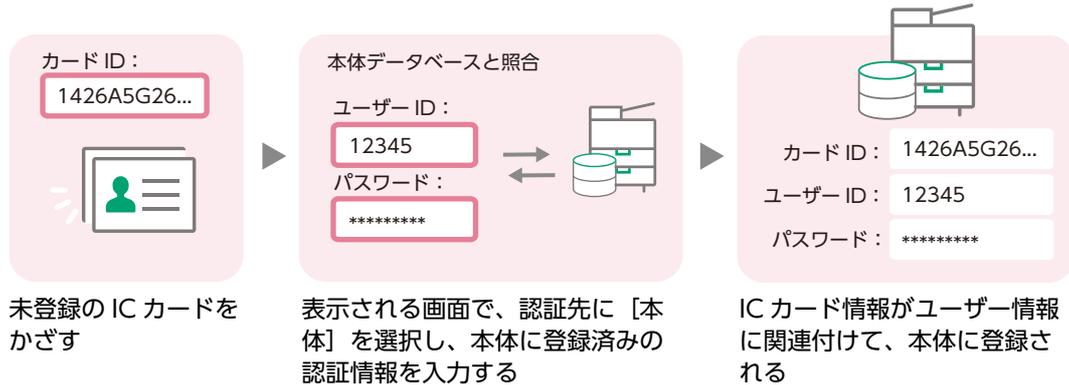
ユーザーは、複合機の操作パネルから簡単に、未登録の IC カードとユーザー情報とを関連付けて登録できます。本体管理のユーザー情報だけでなく、Active Directory[®] サーバーの認証情報も利用できます。

6D 参照

- 詳しくは、『IC カード登録 取扱説明書』を参照してください。

本体管理のユーザー情報と IC カード情報を関連付ける

管理者は IC カードを配布するだけでよくなるため、管理者の作業を軽減できます。



Active Directory サーバーの認証情報と IC カード情報を関連付ける

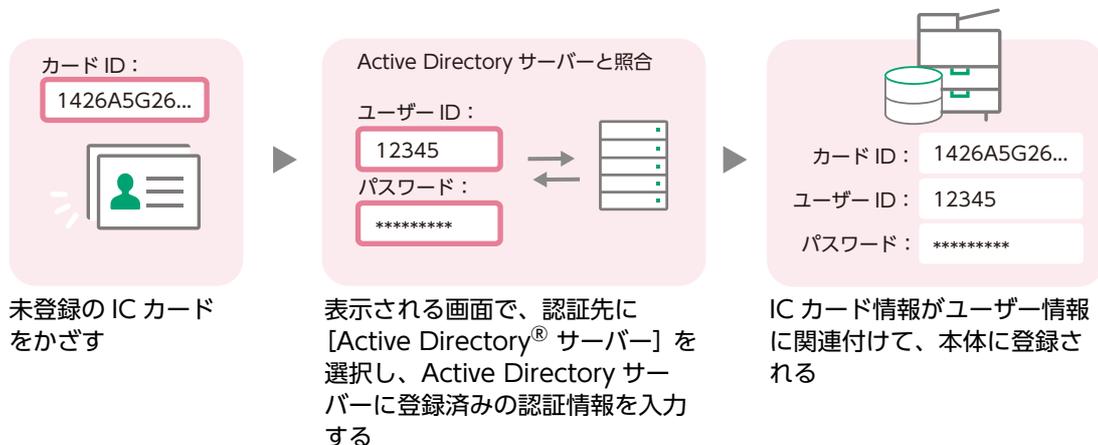
Active Directory の認証情報と IC カード情報との関連付けを複合機に保存できます。このため、Active Directory のシステム管理者と、複合機の管理者が異なる場合でも、簡単に IC カードの情報を更新できます。

🔔 注記

- 本機能を利用すると、Active Directory サーバーに保存された認証情報が複合機本体に複製保存されます。複合機本体からの情報漏えいを抑止するため、データセキュリティキット（オプション）の導入によるデータの暗号化を推奨します。

🗨️ 補足

- Active Directory サーバーは、外部認証キットを導入した場合だけ利用できます。



動作環境

サーバーレス認証連携キット（本体認証版）は、次の環境で動作します。

お使いの複合機が環境が条件を満たしていない場合は、必要なオプションを増設してください。

- ・ ストレージ搭載機
- ・ システムメモリー 2 GB 以上搭載機
- ・ プリンターキット搭載機

お使いの複合機が、ストレージ、およびシステムメモリーの条件を満たしているかは、操作パネルの [設定] > [機械確認（メーター確認）] > [詳細情報] をタップして、機械情報を確認してください。

3 プラグイン設定 (管理者向け)

機械管理者情報の設定

IC カード登録に、機械管理者の情報を設定します。親機とその子機すべての複合機で設定する必要があります。

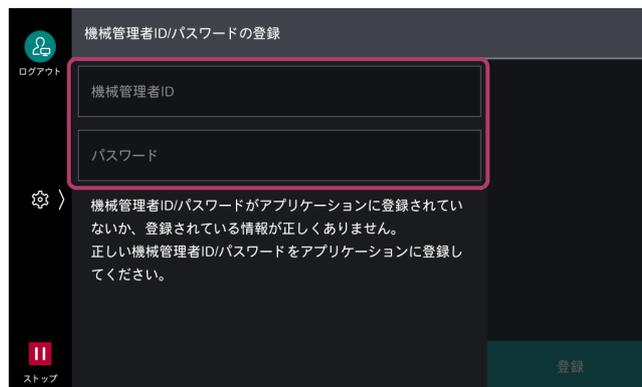
本体の仕様設定画面で機械管理者 ID、機械管理者パスワードを変更した場合は、本機能の設定も速やかに変更してください。本機能が正常に動作しなくなります。

注記

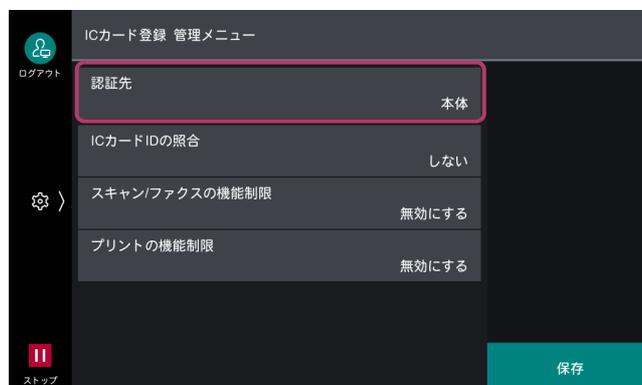
- ・ Active Directory サーバーには、ユーザーの ID、パスワードが設定されている前提で運用してください。
- ・ Active Directory サーバーにユーザー情報が登録される前に本機能を使用しても、IC カード登録はできません。

操作手順

- 1 複合機の操作パネルから、機械管理者モードにログインします。
- 2 [IC カード登録] を起動します。
- 3 [機械管理者 ID]、[パスワード] に、複合機に登録されている機械管理者の ID とパスワードを入力して、[登録] をタップします。

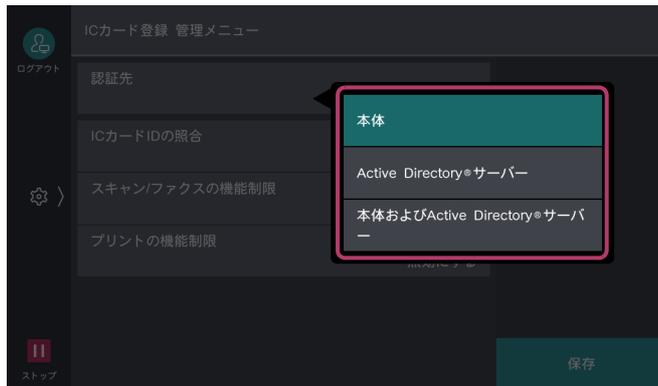


- 4 次の操作をします。



- (1) 運用する構成に合わせて、[認証先] をタップします。

- (2) [標準認証先] で、ユーザーが IC カード登録するときに標準で表示する認証先をタップします。



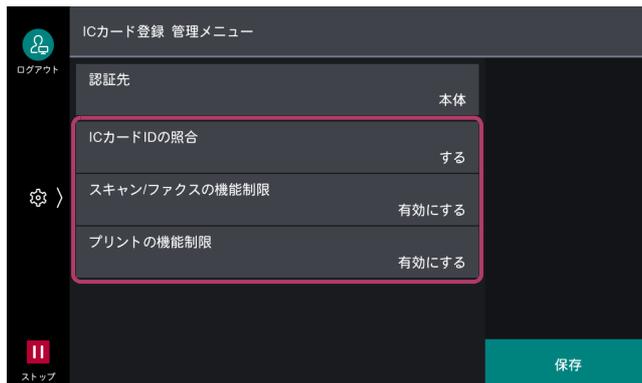
注記

- ・ [Active Directory® サーバー] は、外部認証に対応していない複合機では表示されません。

補足

- ・ [本体] と [Active Directory® サーバー] を併用する場合は、利用人数が多い認証先を標準認証先に設定することをお勧めします。

5 次の操作をします。



- (1) [IC カード ID の照合] を有効にします。

注記

- ・ IC カード ID を照合する設定にしないと正常に動作しません。本機能を使用するときは、必ず照合する設定にしてください。
- ・ 本機能を停止する場合は、IC カード ID を照合する設定を解除してから停止してください。設定を解除しないと、認証方式を変更しようとしても本体認証以外に切り替えられなくなります。

- (2) ユーザーにサービスの利用制限を設定する場合は、制限したい機能を有効にします。

補足

- ・ 利用制限を設定する場合は、複合機の [設定] > [認証 / 集計管理] > [認証・セキュリティ設定] > [認証の設定] > [アクセス制御] > [サービスへのアクセス] で、各サービスへのアクセスも [制限する] に設定してください。

6 画面の指示に従って、複合機を再起動します。

プラグイン設定画面の表示

プラグイン設定画面の表示方法は、次のとおりです。

プラグイン設定は、親機にする複合機から操作し、すべての子機を登録します。子機の登録後、「ユーザー情報の登録」(P.12)、「環境設定」(P.16)を設定します。

操作手順

- 1 コンピューターを起動し、Web ブラウザーを起動します。
- 2 Web ブラウザーのアドレス欄に、お使いの複合機の IP アドレス、またはインターネットアドレスを入力します。
インターネットサービスが起動します。
- 3 機械管理者モードにログインします。
- 4 [アプリ] をクリックし、[その他のアプリ] で [ユーザー情報変更] をクリックします。



- 5 [利用プラグイン] で [表示] をクリックします。



プラグイン設定画面が表示されます。

複合機の登録

[複合機の登録] では、本キットを利用している複合機の一覧が表示され、複合機の登録や削除、権限の変更などの操作ができます。

新規登録

複合機を新しく登録する手順を説明します。

操作手順

- 1 [新規登録] をクリックします。
- 2 [新規登録] 画面で、登録する子機の情報を入力し、[登録] をクリックします。

補足

- ・セキュリティのため、[SSL 通信] は有効にして運用することをお勧めします。
- ・最初の 1 台を登録する場合、登録の操作をしている複合機が親機として登録されるため、ここでは子機にする予定の複合機の情報を入力します。
- ・サーバーレス認証キット v2.x の親機にサーバーレス認証キット v3.x の子機を追加する場合、IP アドレスによる追加ではなく URL による追加をする必要があります。

参照

- ・[新規登録] 画面の設定項目については、「[新規登録] 画面の設定項目」(P.10) を参照してください。

- 3 登録が成功して一覧に表示されたら、[権限] を設定します。

補足

- ・登録直後は、自動的に [子機] に設定されます。変更の必要がない場合は、この手順は不要です。

・ 権限

それぞれの複合機の権限 (役割) を設定します。通信の中心となる 1 台を [親機] に、そのほかの複合機を [子機] または [子機 (代行権限あり)] に設定します。子機と子機 (代行権限あり) は、合わせて 49 台まで登録できます。

注記

- ・ 子機を直接親機に変更することはできないため、親機と子機だけの状態で親機が通信できなくなると、子機の権限を変更できなくなります。このため、最低でも 1 台は子機 (代行権限あり) に設定してください。
- ・ 親機として利用する複合機を変更するには、次に親機にする複合機 (権限は [子機 (代行権限あり)] に設定する) からプラグイン設定画面を開き、自身の権限を [親機] に変更してください。このとき、親機だった複合機の権限は自動的に [子機 (代行権限あり)] に変更されます。

親機と子機 (子機 (代行権限あり) を含む) は、次のように通信します。

- (1) 親機でユーザー情報が変更された場合、親機は自分のデータベースを更新後、更新情報をすべての子機に配信します。
- (2) 子機でユーザー情報が変更された場合、更新情報は親機に通知され、親機のデータベースが更新されます。その後、親機はすべての子機に更新情報を配信します。

注記

- ・ 親機の電源が入っていない場合、変更があった子機自身を含め、すべての複合機に変更情報が反映されません。
 - ・ 親機が子機に更新情報を配信するとき、電源が入っていない子機には、変更が反映されません。この場合、(3) の通信のタイミングで変更が反映されます。
- (3) 親機と子機が最後に通信してから一定の時間が経ったとき、または子機の電源を入れたり、スリープモードを解除したりしたとき、子機は親機に通信して、更新情報がないか問い合わせます。更新情報がある場合の親機は、問い合わせに来た子機だけに更新情報を配信します。

・ 子機 (代行権限あり) について

子機 (代行権限あり) は、(3) の通信で親機が応答できない場合、親機の代わりに子機からの通信を受け、更新情報を配信できます。そのほかの場合は、子機と同様に動作します。

参照

- ・ 親機と子機が定期的に通信する間隔は、プラグインで設定できます。詳しくは、「ユーザー情報の自動配信設定」(P.17) を参照してください。

補足

- ・ 子機からの通信に応答するため、親機と子機 (代行権限あり) は、なるべく電源を切らないようにしてください。

4 複数の複合機を登録する場合は、手順 1 ~ 3 を繰り返します。

5 [新しい設定を適用] をクリックします。

[新規登録] 画面の設定項目

[新規登録] 画面の設定項目は、次のとおりです。

補足

- ・ *1: [登録する複合機の情報] で [IPv4 を使用して登録] を選択した場合に設定します。
- ・ *2: [登録する複合機の情報] で [URL を使用して登録] を選択した場合に設定します。

登録する複合機の情報

子機の登録方法を、次から選択します。

- IPv4 を使用して登録
- URL を使用して登録

補足

- 本キットは IPv4 環境でだけ利用できます。

SSL 通信 *1

登録する複合機との通信に SSL を使用するかどうかを設定します。

補足

- SSL 通信を使用する場合、あらかじめ複合機に証明書を設定しておく必要があります。設定の手順については、お使いの複合機のマニュアルを参照してください。

注記

- サーバーレス認証キットのグループを組んだあとに、SSL 通信の有効または無効の設定を変えないでください。正しく通信できなくなります。変更する場合は、一度対象機をグループから抜き、設定変更後にもう一度グループへ加入させる必要があります。

IP アドレス *1

登録する複合機の IP アドレスを入力します。

ポート番号 *1

登録する複合機との通信に使用するポート番号を入力します。

URL *2

登録する複合機の URL を入力します。

補足

- ここで入力する URL とは、本キットのプラグイン設定画面にアクセスした直後に、Web ブラウザーのアドレス欄に表示される文字列のことです。ただし、「/admin」以降は削除してください。

機械管理者 ID

登録する複合機の機械管理者 ID を入力します。

機械管理者パスワード

登録する複合機の機械管理者パスワードを入力します。

登録の削除

登録されている複合機をグループから削除する手順を説明します。

注記

- グループから削除しても、削除された複合機から、共有していたユーザー情報は消去されません。
- グループに登録されている複合機が親機と子機（または親機と子機（代行権限あり））の 2 台だけの場合、子機（または子機（代行権限あり））を削除すると、親機も削除されます。

操作手順

- 1 削除したい複合機の  をクリックします。
- 2 確認画面で [はい] をクリックします。

ユーザー情報の登録

【ユーザー情報の登録】では、ユーザー情報の一覧ファイルをインポート / エクスポートすることで、大量のユーザー情報を一括で管理できます。

ユーザー情報の編集には、本キット専用の「ユーザー情報設定ツール」を使用します。ユーザー情報設定ツールを利用すると、簡単な操作で、xml形式のユーザー情報ファイルの読み込み、編集、保存ができます。

補足

- ・本キットを利用する複合機のユーザー情報は、ユーザー情報設定ツールを使用して登録してください。複合機にログインして本体認証ユーザーを登録しても本キットには反映されないため、配信処理で上書きされます。
- ・この操作の前に、本キットを利用する複合機を登録しておく必要があります。

参照

複合機の登録 → 「新規登録」 (P.9)

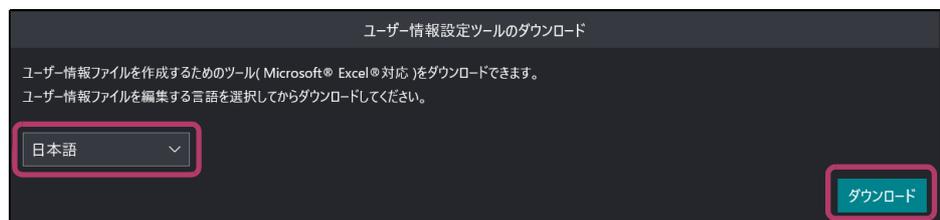
ユーザー情報の一括設定

ユーザー情報を一括で編集 / 登録する手順を、次の流れで説明します。

<Step1> ユーザー情報設定ツールをダウンロードする

操作手順

- 1 【ユーザー情報設定ツールのダウンロード】で、ツールの言語を選択し、【ダウンロード】をクリックします。



- 2 ダウンロードしたユーザー情報設定ツールを、コンピューターの任意の場所に保存します。

補足

- ・ユーザー情報設定ツールは、xlsm形式です。ほかのファイル形式に変更しないでください。

<Step2> 登録済みのユーザー情報をエクスポートする

補足

- ・ユーザー情報を一件も登録していない場合は、この手順は不要です。また、登録済みの内容を編集する必要がない場合は、この手順を省略しても、【ユーザー情報の追加】から追加情報だけを登録できます。
- ・エクスポートされるユーザー情報は、本ツールに登録されているユーザー情報です。エクスポートのタイミングによっては、複合機の本体認証用ユーザー情報データベースと異なることがあります。

操作手順

- 1 【ユーザー情報の取得】の【エクスポート】をクリックし、xml形式のユーザー情報ファイルを、コンピューターの任意の場所に保存します。



<Step3> ユーザー情報を一括編集する

操作手順

1 ユーザー情報設定ツールを、Microsoft Excel で開きます。



- ・ユーザー情報設定ツールを開く前に、Microsoft Excel のマクロ機能を有効にしてください。

2 [インポート] をクリックし、保存したユーザー情報ファイル (xml 形式) を開きます。



- ・ユーザー情報を 1 件も登録していない場合、この手順は不要です。また、登録済みの内容を編集する必要がない場合は、この手順を省略しても、[ユーザー情報の追加] から追加情報だけを登録できます。

3 ユーザー情報を編集します。



- ・入力内容が条件を満たさない場合、ダイアログボックスが表示され、問題がある場所と入力内容が通知されます。たとえば、「[F10] user+」と表示された場合、F10 のセルに入力されている「user+」という値に問題があります。このとき、該当のセルは黄色になります。
- ・登録できるユーザーの数は、999 件までです。
- ・半角スペースだけのパスワードは、入力しないでください。



- ・「ユーザー情報設定ツールの入力項目」(P.15)

4 [エクスポート] をクリックして、編集したユーザー情報ファイルをコンピューターの任意の場所に保存します。



- ・自動的に xml 形式で保存されます。ほかのファイル形式に変更しないでください。

<Step4> ユーザー情報を登録する

操作手順

1 [ユーザー情報の登録] または [ユーザー情報の追加] の [選択] をクリックし、編集したユーザー情報ファイル (xml 形式) を選択します。

ユーザー情報の登録

選択したユーザー情報ファイルの内容を新規登録できます。
すでに登録されたユーザー情報がある場合は、削除されて上書き登録になります。

ユーザー情報ファイル

選択

インポート

ユーザー情報の追加

選択したユーザー情報ファイルの内容を追加登録できます。
すでに登録されたユーザー情報がある場合は、選択したユーザー情報ファイルの内容から差分のみ登録されます。
すでに登録されているユーザー情報は、そのまま残ります。

ユーザー情報ファイル

選択

インポート

▶ ユーザー情報の登録

ユーザー情報ファイルに記載されている内容で、そのままデータベースを上書きします。削除するデータがある場合、この機能を利用します。

▶ ユーザー情報の追加

ユーザー情報ファイルに記載されていて、自身のデータベースに登録されていない内容だけを登録します。

注記

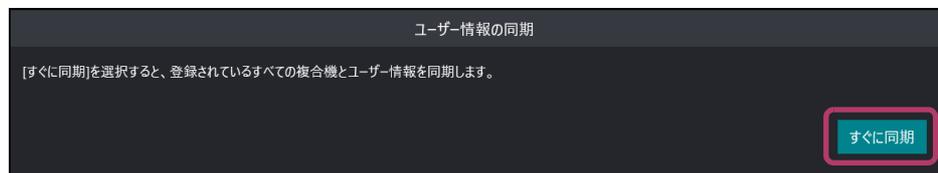
- ・ [ユーザー情報の登録] を利用する場合は、必ず最新のユーザー情報をエクスポートしてから編集し、登録してください。
- ・ 追加情報だけが記載されたファイルを使用する場合、[ユーザー情報の登録] を使用して登録すると、既存のデータは削除されてしまいます。この場合、[ユーザー情報の追加] を利用してください。

2 [インポート] をクリックします。

補足

- ・ [インポート] をクリックした時点では、親機だけに内容が登録されます。変更内容をすぐに子機に反映するには、[すぐに同期] をクリックしてください。[すぐに同期] については、「ユーザー情報の同期」(P.14) を参照してください。

ユーザー情報の同期



プラグイン設定画面での変更をすぐに反映させたい場合、[すぐに同期] をクリックすると、本ツールに登録済みのユーザー情報が本体認証用のデータベースに反映され、すべての子機へのデータ配信が開始されます。

注記

- ・ 配信処理中は、複合機の操作パネルがロックされます。
- ・ 事前に機械管理者の認証情報が設定されていないと、[すぐに同期] を実行できません。エラーが発生する場合は、「機械管理者情報の設定」(P.6) を参照して機械管理者の認証情報を設定してください。
- ・ [すぐに同期] を実行中に、本キットに登録されている複合機の電源を切ったり、ネットワークのエラーなどで通信が切断されたりすると、同期処理が終わらなくなることがあります。このような場合は、複合機の電源を入れ直し、[すぐに同期] を再度実行してください。
- ・ [すぐに同期] を実行中に、もう一度 [すぐに同期] をクリックすると、「複合機との通信にエラーが発生しました。」というエラーメッセージが表示されます。同期処理中は [すぐに同期] を操作しないでください。
- ・ 子機の操作パネルが何らかの理由でロックできなかった場合は、その子機の本体認証用データベースは更新されません。
 - 誰かが複合機のそばにいて SmartWelcomeEyes が反応している。
 - 複合機の電源が切られている。
 - 複合機の操作パネルを誰かが操作している。誰かがインターネットサービスにログインしている。
- ・ 複合機を節電モードにすると、操作パネルロックできる可能性が高くなります。

ユーザー情報設定ツールの入力項目

ユーザー情報設定ツールの入力項目は、次のとおりです。

ユーザー ID

ユーザー ID を、半角英数字または記号で、32 文字以内で入力します。この項目は、必ず入力します。同じユーザー ID は重複して登録できません。

補足

- ・次のユーザー ID は使用しないでください。
 - 半角スペースだけのユーザー ID
 - 「!」、「+」、「;」、「<」、「>」、「?」、「[」、「]」、「{」、「}」、「|」、「#」、「(」、「)」、「¥」、「,」、「*」、「/」、「=」の記号のうちどれかを含むユーザー ID
 - 「[」で始まるユーザー ID

カード ID

IC カードの ID を、半角英数字または記号で、32 文字以内で入力します。同じカード ID は重複して登録できません。

補足

- ・次のカード ID は使用しないでください。
 - 半角スペースだけのカード ID
 - 「!」、「+」、「;」、「<」、「>」、「?」、「[」、「]」、「{」、「}」、「|」、「#」、「(」、「)」の記号のうちどれかを含むカード ID
 - 「[」で始まるカード ID

パスワード

パスワードを設定する場合は、半角英数字で 4 文字以上 12 文字以内の文字列を入力します。パスワードを設定しない場合は、空白のままにします。

補足

- ・半角スペースだけのパスワードは、入力しないでください。
- ・Step2 でエクスポートした xml ファイルを [インポート] から開いた場合、パスワードを設定していないユーザーを含め、すべてのユーザーの [パスワード] 列には暗号化された文字列が表示されます。

ユーザー名

ユーザー名を、半角 32 文字 (全角 10 文字) 以内で入力します。空欄にすると、自動的に [ユーザー ID] と同じ値に設定されます。

メールアドレス

メールアドレスを、半角英数字と記号で 128 文字以内で入力します。

ユーザー権限

ユーザーの権限を、ドロップダウンリストから選択します。[一般ユーザー]、[機械管理者]、および [集計管理者] から選択します。空欄にすると、自動的に [一般ユーザー] に設定されます。

参照

- ・詳しくは、お使いの複合機のマニュアルを参照してください。

コピーの機能制限、プリンターの機能制限、スキャナーの機能制限、ファクスの機能制限 スキャナーの機能制限

各機能の利用権限を、ドロップダウンリストから選択します。どの項目も、空欄にすると、自動的に [制限しない] に設定されます。

環境設定

[環境設定] では、本キットの運用に関する設定をします。

設定後は、画面の下部にある [新しい設定を適用] をクリックして、設定を反映させます。



- ・ [環境設定] は、親機でだけ表示されます。

IC カード自動登録

| ICカード自動登録 | |
|-----------|----|
| コピーの利用権限 | 許可 |
| プリントの利用権限 | 許可 |
| スキャンの利用権限 | 許可 |
| ファクスの利用権限 | 禁止 |

コピーの利用権限

IC カードを登録したユーザーのコピーの利用権限の初期値を設定します。

プリントの利用権限

IC カードを登録したユーザーのプリントの利用権限の初期値を設定します。

スキャンの利用権限

IC カードを登録したユーザーのスキャンの利用権限の初期値を設定します。

ファクスの利用権限

IC カードを登録したユーザーのファクスの利用権限の初期値を設定します。

ユーザー情報編集

| ユーザー情報編集 | |
|-------------|--------------------------|
| 表示ユーザー名変更 ⓘ | <input type="checkbox"/> |
| メールアドレス変更 ⓘ | <input type="checkbox"/> |
| ICカード情報削除 ⓘ | <input type="checkbox"/> |



- ・ 操作パネルでユーザー情報を編集する手順については、「自分のユーザー情報を編集する」(P.18) を参照してください。

表示ユーザー名変更

複合機の操作パネルから自分のユーザー名を変更することを、ユーザーに許可するかどうかを設定します。

メールアドレス変更

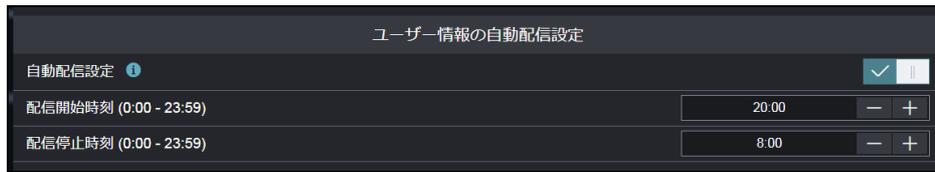
複合機の操作パネルから自分のメールアドレスを変更することを、ユーザーに許可するかどうかを設定します。

IC カード情報削除

複合機の操作パネルから自分の IC カード情報を削除することを、ユーザーに許可するかどうかを設定します。

ユーザー情報の自動配信設定

ユーザー情報を自動配信するための設定をします。



| ユーザー情報の自動配信設定 | |
|-----------------------|-------------------------------------|
| 自動配信設定 ⓘ | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 配信開始時刻 (0:00 - 23:59) | 20:00 - + |
| 配信停止時刻 (0:00 - 23:59) | 8:00 - + |

自動配信設定

親機からユーザー情報を自動配信するかどうかを選択します。

無効にした場合、機械管理者が [ユーザー情報の登録] 画面で [すぐに同期] を実行するまで、ユーザー情報が配信されません。

配信開始時刻

登録されている子機に、ユーザー情報を反映する時刻を設定します。前回の反映処理よりあとに変更された情報が反映されます。

補足

- ・反映処理には、5分程度かかります。この間、複合機はロックされて利用できません。深夜など、利用者が少ない時間帯を設定してください。

配信停止時刻

反映処理を停止する時刻を設定します。

動作ログ取得について

[動作ログ取得] 画面は、故障やトラブルが発生したときに、弊社のカスタマーエンジニアが原因を解析するために使用します。通常お客様が使用することはありません。

4 ユーザーの操作（一般ユーザー向け）

ユーザーの認証方法、自分のユーザー情報の編集方法、IC カードの登録方法について説明します。

認証の手順

IC カードを使用する場合

操作手順

- 1 ユーザー情報が関連づけられている IC カードを IC カードリーダーにかざします。



補足

- ・ユーザー情報が関連づけられていない IC カードをかざすと、[IC カード登録] 画面が表示され、ユーザー情報との関連づけができます。詳しくは、「IC カードを登録する」(P.19) を参照してください。

IC カードを使用しない場合

操作手順

- 1 表示されるキーボードを使用して、ユーザー ID を入力します。パスワードを設定している場合は、パスワードも入力します。
- 2 [ログイン] をタップします。

自分のユーザー情報を編集する

ユーザー情報変更ツールを利用して、自分のユーザー情報を編集する手順を説明します。



補足

- ・本キットを利用する機器のユーザー情報を変更するときは、ユーザー情報変更ツールを利用してください。複合機にログインしてユーザー情報を変更しても、本キットには反映されません。

操作手順

- 1 ユーザー ID とパスワードを入力するか、IC カードをかざしてログインします。
- 2 [ユーザー情報変更] をタップします。
- 3 必要な情報を変更します。



注記

- ・半角スペースだけのパスワードは、入力しないでください。

- 4 [変更を適用] をタップします。



補足

- ・[ユーザー ID] は変更できません。
- ・[リセット] を押すと、変更は適用されず、変更前の値に戻ります。

ユーザー情報 / パスワードの変更

次の項目を変更できます。

ユーザー名

ユーザー名を変更する場合、新しいユーザー名を入力します。



補足

・機械管理者によって禁止されている場合は、変更できません。

メールアドレス

メールアドレスを変更する場合、新しいメールアドレスを入力します。



補足

・機械管理者によって禁止されている場合は、変更できません。

カード ID

IC カードが関連付けられている場合、カード ID が表示されます。[カード ID の関連付けの解除] をタップすると、関連付けを解除できます。



補足

・機械管理者によって禁止されている場合は、解除できません。

現在のパスワード

パスワードを変更する場合、現在のパスワードを入力します。パスワードを設定していない場合は、空白にします。



補足

・パスワードの入力が不要に設定されている場合は、入力できません。
・パスワードを変更しても、自動配信の処理が実行されるか、機械管理者が [ユーザー情報の同期] で [すぐに同期] を実行するまでは、ほかの機器に反映されません。変更したパスワードがグループ内に配信されるまでは、再度パスワードを変更しないようにしてください。

新しいパスワード

パスワードを変更する場合、新しく設定するパスワードを入力します。

新しいパスワードの再入力

確認のため、新しいパスワードを再入力します。

IC カードを登録する

[IC カード登録] 機能を利用すると、ユーザー自身が個人の IC カードとユーザー情報を簡単に関連付けできます。

詳しくは、『IC カード登録 取扱説明書』、またはお使いの複合機のマニュアルを参照してください。

5 エラー対処

本キットをお使いのうえで、トラブルが発生した場合に表示されるメッセージと、その対処方法について説明します。

プラグイン設定画面のエラー

| メッセージ | 対処方法 |
|--|--|
| 複合機との通信にエラーが発生しました。 ネットワークが接続されているか、電源が入っているか確認してください。 | ネットワークの接続を回復、または複合機の電源を投入してから、もう一度実行してください。 |
| インポートするファイルを選択してください。 | [参照] をクリックしてインポートするファイルを選択してから、もう一度実行してください。 |
| 複合機と接続できません。以下の内容を確認してください。 ・入力した値が正しい。 ・登録された複合機がネットワーク上に存在する。 ・登録された複合機の電源が入っている。 | 入力内容、ネットワーク接続、および複合機の電源を確認してから、もう一度実行してください。 |
| 設定変更できません。 [親機]の権限を変える場合は、他の[子機(代行権限あり)]の中から、[親機]をいずれか1つ指定してください。 | 次に親機にする子機(代行権限あり)からプラグイン設定画面を開き、権限を変更してください。 |
| 下記の権限が変更できませんでした。 指定された複合機がネットワークにつながっているか、電源が入っているか確認してください。 | 権限を変更する複合機のネットワーク接続を回復、または電源を投入してから、もう一度実行してください。 |
| 指定された複合機と接続できません。 指定された複合機にサーバーレス認証連携キットがインストールされているか確認してください。 | 登録する複合機に本キットをインストールしてから、もう一度実行してください。 |
| 設定のインポートができませんでした。 ファイルが正しいか確認してください。 | インポートするファイルの形式とサイズを確認してから、もう一度実行してください。 |
| 下記の複合機との通信にエラーが発生しました。 ネットワークが接続されているか、電源が入っているか確認してください。 | 表示された複合機のネットワーク接続を回復、または電源を投入してから、[すぐに同期] をクリックしてください。 |
| 複合機にエラーが発生しています。 | エラーが繰り返される場合は、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。 |

IC カード登録ツールのエラー

| エラーコード | メッセージ | 対処方法 |
|-------------------|--|---|
| 011 012 013 | 認証サーバーから応答がありません。 ネットワーク環境を確認してください。 | ネットワーク環境、または複合機の通信設定を確認してから、登録し直してください。 |
| 101 102 103 | Active Directory [®] サーバーへログインできませんでした。 | Active Directory の認証情報を確認してから、登録し直してください。 |

| エラーコード | メッセージ | 対処方法 |
|--------------------------|---|--|
| 110 202 | IC カード登録に失敗しました。 | 最初から登録し直してください。 |
| 122 | ユーザー ID が正しく入力されていません。 ユーザー ID は半角英数または記号で最小 1 文字、最大 32 文字です。 以下の記号は利用できません。 「!」, 「+」, 「:」, 「<」, 「>」, 「?」, 「[」, 「]」, 「」, 「,」, 「.」, 「/」, 「\」, 「 」 | ユーザー ID を確認してから、入力し直してください。 |
| 201 | 本体登録ユーザーとの照合に失敗しました。 | ID とパスワードを入力し直してください。 |
| 250 251 260 261 | IC カード登録に失敗しました。 | ネットワークと親機の状態を確認し、もう一度実行してください。 |
| 252 262 | IC カード登録に失敗しました。 | もう一度実行してください。 失敗が続く場合は、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。 |
| 253 | IC カード登録に失敗しました。 | 機械管理者に連絡してください。 |
| 301 | IC カード登録に失敗しました。 | 次のどれかの可能性があります。 ・パスワードが短すぎる、または長すぎる。 ・ユーザー名が半角 32 文字（全角 10 文字）を超えている。 ・メールアドレスが半角英数字と記号で 128 文字を超えている。 次の内容を確認したあと、最初から登録し直してください。 ・パスワードを 4～12 文字の範囲で指定する。 パスワードを指定しない場合は空白にする。 ・ユーザー名を、半角 32 文字（全角 10 文字）以内で指定する。 ・メールアドレスを、半角英数字と記号で 128 文字以内で指定する。 |
| 302 303 304 | IC カード登録に失敗しました。 | 機械管理者にユーザー情報の削除を依頼し、再度登録してください。 |
| 307 308 309 | システムエラーが発生しました。再起動してください。 再起動してもエラーが発生する場合はお問い合わせください。 | 複合機を再起動してください。 改善しない場合は、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。 |
| 401 | 機械管理者の ID とパスワードが正しくありません。 | 機械管理者に ID とパスワードの再設定を依頼してください。 |
| 404 500 600 | システムエラーが発生しました。再起動してください。 再起動してもエラーが発生する場合はお問い合わせください。 | 複合機を再起動してください。 改善しない場合は、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。 |
| 702 | このカードはすでに登録されています。 | カードの管理者に、カードの確認を依頼してください。 |
| 703 | ログインユーザーの情報取得に失敗しました。 | 最初から登録し直してください。 |
| 704 | 複合機の情報取得に失敗しました。 | 最初から登録し直してください。 |

| エラーコード | メッセージ | 対処方法 |
|--------------|---|--|
| 705 | ログアウトできませんでした。 | 認証ボタンを押して、ログアウトしてください。 |
| 706 | 初期設定が完了していないため、本機能は使用できません。 管理者に初期設定を依頼してください。 | 機械管理者に初期設定を依頼してください。 |
| 707 | システムエラーが発生しました。再起動してください。 再起動してもエラーが発生する場合はお問い合わせください。 | 複合機を再起動してください。 改善しない場合は、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。 |
| 709 | システムエラーが発生しました。再起動してください。 再起動してもエラーが発生する場合はお問い合わせください。 | 複合機を再起動してください。 改善しない場合は、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。 |
| 710 | 認証設定が本体認証以外の場合は、本機能は使用できません。 | 機械管理者に認証設定の確認を依頼してください。 |
| 711 | 指定されたユーザー ID は登録できません。 | ユーザー ID を変更してください。 |
| 750 | IC カード登録に失敗しました。 | 既にデータベースに登録されている IC カードのため、自動転記が行われるまでお待ちください。 |
| 752 | IC カード登録に失敗しました。 | 弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。 |
| 751 | IC カード登録に失敗しました。 | 現在のパスワードを確認し、もう一度実行してください。 |
| 801 802 | IC カード登録に失敗しました。 | 弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。 |
| 900 ~ 999 | システムエラーが発生しました。再起動してください。 再起動してもエラーが発生する場合はお問い合わせください。 | 複合機を再起動してください。 改善しない場合は、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。 |

ユーザー情報変更ツールのエラー

| エラーコード | メッセージ | 対処方法 |
|------------|--|---|
| 260 261 | ユーザー情報を更新できませんでした。 ネットワーク環境を確認してください。 | ネットワークや親機の状態を確認して、もう一度実行してください。 |
| 262 | ユーザー情報を更新できませんでした。 しばらく待ってから、処理を再度実行してください。 | エラーが繰り返される場合は、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。 |
| 706 | 初期設定が完了していないため、この機能を使用できません。 機械管理者に初期設定を依頼してください。 | 機械管理者に初期設定を依頼してください。 |
| 750 | IC カードが別のユーザー ID で登録済みです。 機械管理者に連絡してください。 | 機械管理者に IC カードの登録の解除を依頼してください。 |

| エラーコード | メッセージ | 対処方法 |
|------------|---|---|
| 751 | パスワードが正しくありません。 [現在のパスワード]が正しくありません。 もう一度[現在のパスワード]を入力してください。 | 現在のパスワードを確認し、もう一度実行してください。 |
| 752 | IC カードを登録できませんでした。 | 弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。 |
| 753 | 認証設定が本体認証ではないため、この機能を使用できません。 機械管理者に連絡してください。 | 機械管理者に認証設定の確認を依頼してください。 |
| 754 | ログインユーザーの情報を取得できませんでした。 | 複合機を再起動してください。 改善しない場合は、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。 |
| 801 802 | 入力したユーザー ID は登録できません。 | 弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。 |
| 901 | システムエラーが発生しました。機械を再起動してください。 エラーが繰り返される場合は、機械管理者に連絡してください。 | 複合機を再起動してください。 改善しない場合は、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。 |
| - | ユーザー ID が正しくありません。 ユーザー ID は、すべて半角英数と記号の場合は最大 32 文字です。 以下の記号は利用できません。 ["], [+], [], [<], [>], [?], [], [], [], [{], [}], [] | ユーザー ID を確認してから、入力し直してください。 |
| - | ユーザー名が正しくありません。 ユーザー名は、すべて半角英数と記号の場合は最大 32 文字、すべて全角の場合は最大 10 文字です。 | [ユーザー名] の入力内容を確認し、もう一度実行してください。 |
| - | パスワードが正しく入力されていません。 パスワードは半角英数と記号で、4 ~ 12 文字です。 | [現在のパスワード] の入力内容を確認し、もう一度実行してください。 |
| - | パスワードが正しくありません。 もう一度パスワードを入力してください。 | 正しいパスワードを入力し、もう一度実行してください。 |
| - | メールアドレスが正しく入力されていません。 メールアドレスは半角英数と記号で最大 128 文字です。 | [メールアドレス] の入力内容を確認し、もう一度実行してください。 |
| - | 認証できませんでした。 | ユーザー ID とパスワードを入力し直し、もう一度実行してください。 |
| - | システムエラーが発生しました。しばらく待ってから、処理を再度実行してください。 エラーが繰り返される場合は、機械管理者に連絡してください。 | しばらく待ってから、もう一度実行してください。改善しない場合は、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。 |
| - | しばらく待ってから、処理を再度実行してください。 | しばらく待ってから、もう一度実行してください。改善しない場合は、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。 |
| - | 定義されていないエラーが発生しました。 | 弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。 |

| エラーコード | メッセージ | 対処方法 |
|--|---|--|
| 3006 3007 3010 3011 3012 3025 | システムエラーが発生しました。再起動してください。 再起動してもエラーが発生する場合はお問い合わせください。 | 複合機を再起動してください。 改善しない場合は、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。 |
| 3065 | エラーが発生しました。 しばらくしてから、もう一度、やりなおしてください。 | しばらく待ってから、もう一度実行してください。 |

6 バージョンアップについて

Management Console を使用することで本アプリケーションをバージョンアップ（アップデート）できます。

Management Console の対応機種やダウンロードは弊社公式サイトの商品情報のページをご覧ください。

インストール方法および利用方法は、商品情報ページからダウンロードページに移動し、「ご利用に際して」ページにある「Management Console readme」をご覧ください。



- ・ Management Console からバージョンアップするためには、あらかじめ対象の有償商品がインストールされている必要があります。

- 本キットを利用する場合、次の集計管理モードを利用できます。
 - [本体集計]：認証用のユーザー ID で集計します。
- 同じユーザー ID で、ほぼ同時に別の IC カードが登録された場合、後から登録された情報が有効になります。
- 退職者の IC カードを再利用する場合は、次のユーザーにカードを渡す前に、機械管理者が該当カードのユーザー情報を本キットのユーザー情報から削除し、[すぐに同期] を実行してください。
- 登録したユーザーを、認証先を変えて再登録することはできません。
- 登録人数が 999 人まで達した状態では、IC カードの登録 / 再登録ができません。
- IC カード登録やユーザー情報変更ツールを利用して変更した情報は、親機のデータベースに登録されたあと、反映開始時刻になると登録した子機を含めたすべての子機に、1 台ずつ順番に配信されます。このため、接続台数が多くなるほど、すべての子機への配信が完了するまで時間がかかることがあります。しばらく待っても変更が反映されない場合は、次の操作を実施してください。
 - 親機のプラグイン設定画面の [ユーザー情報の登録] 画面で、[すぐに同期] をクリックする。
 - 上記の操作が有効でない場合、親機のデータベースに変更内容が反映されているか確認する。
- 本機キットで登録したユーザー情報を、デバイス設定ツール、ApeosWare Management Suite 2、FUJIFILM IWpro の機器管理から変更することはできません。
- 複合機から IC カードリーダーを取り外すときは、事前に登録されているカード ID の情報を解除してください。
- ユーザー情報ファイルは、ユーザー情報設定ツールで編集してください。テキストエディターなどで直接編集しないでください。
- 複合機に複数のネットワークインターフェース（セカンダリーイーサネットキットや無線キット 2）を取り付けている場合、「サーバーレス認証連携キット（本体認証版）」の親機または子機として指定できるのは、複合機の管理者設定でプライマリーネットワークに設定しているネットワークインターフェースのみです。
「サーバーレス認証連携キット（本体認証版）」の親機または子機として設定したあとは、ネットワークインターフェースのプライマリー設定およびセカンダリー設定を変更しないでください。変更した場合はユーザー情報の同期ができなくなります。
- サーバーレス認証キット v2.x の親機にサーバーレス認証キット v3.x の子機を追加したい場合、IP アドレスによる追加ではなく URL による追加をする必要があります。
- 本キットの運用中に、複合機の [パスワードの最小桁数] を変更しないでください。パスワードの最小桁数を変更した場合は、変更後の最小桁数を満たさないユーザー（パスワードが設定されていないユーザーを含む）の情報を同期することができません。
例：パスワード最小桁数を指定なしの状態から 4 桁に変更したとき、パスワードが設定されていないユーザーの情報を同期することができません。
本キットの運用後に最小桁数を変更するときは、全てのユーザーのパスワードをリセットしてください。